



TOHOKU  
UNIVERSITY

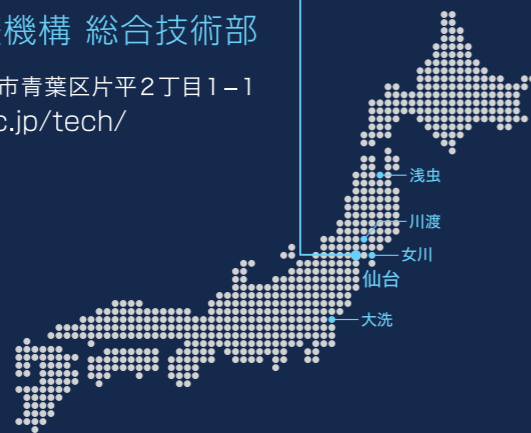
# Annual Review 2016-17



東北大学事業支援機構 総合技術部

〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2丁目1-1

<http://web.tohoku.ac.jp/tech/>



大洗  
仙台  
女川  
川渡  
浅虫

東北大学事業支援機構  
総合技術部  
アニュアルレビュー2016-17

2018.2  
掲載の名称・所属・役職等については、取材当時のものです。



## 安全・保守管理群

小山 英行 Koyama Hideyuki

### ワンポイントの小物使い

作業服、私服、白衣…人によって服装はさまざまですが、ポイントは「衛生管理者」の腕章です。これを付ければ、泣く子も黙る巡視員。職場の安全と衛生を見守ります。遠目にも映えるオレンジ色のピブスで安全巡視に加えて禁煙パトロールも行っています。



## 生物・生命科学群

工藤 洋平 Kudo Yohei

### 清潔感アピールは誰のため

予防衣に帽子、手袋、マスクの完全防備。従事者の感染予防もちろんですが、「実験動物たちを清潔に保つ」という意味もあります。



## 情報・ネットワーク群

上杉 花奈 Uesugi Kana

### 普段着の魅力 伝えます

冊子体発行やWebサイトの運用を担当しています。受験生や一般の方に学生の活動や研究成果を分かりやすく伝えることで、研究科をより身近に感じ、親しみを持っていただけるよう取り組んでいます。業務は私服が多いです。

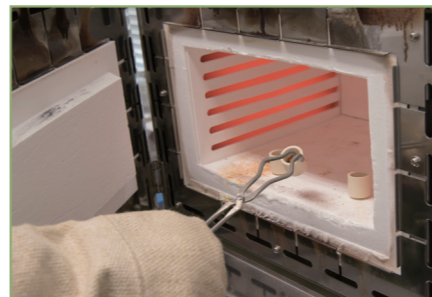


## 分析・評価・観測群

千葉 友幸 Chiba Tomoyuki

### マイ・オンリー・ワン

装置のメンテナンスや修理も行うため、白衣よりも作業服派が多いかもしれません。多種多様な材料・薬品を扱うので、安全に配慮し、Myマスクを持っている人もいます。



## 電子回路・測定・実験群

佐藤 健 Sato Ken

### 微粒子レベルのクリーン・ルック

新しい手法による半導体リソグラフィ技術の開発に取り組んでいます。「塵は大敵、人体が最大の汚染源」ですので、クリーンウェア着用は大前提。クリーンルーム入室前はエアシャワーで塵埃を落とします。



## 加工・開発群

阿部 健人 Abe Kento

### 足元に自信あり

取り扱う工具・装置類は重くて硬いものが多く、油污れなどは日常茶飯事ですので、動きやすい作業服、安全靴は必須です。作業内容によって、防護めがねを掛けたり、溶接作業時は難燃性の作業服を着たりします。





東北大学  
人事労務・環境安全担当理事  
総合技術部長

## 大槻 達也

Otsuki Tatsuya

### 総合技術部年報第3号の発行に寄せて

本学では、教育研究支援体制の一層の充実に資することを目的として、平成21年度に部局の枠を超え全学的視点に立って技術職員の能力向上や適正配置を図るため総合技術部を設置し、25年度からは6つの職群を基礎とした人事管理、各種研修等を実施しています。

さらに、28年度には、技術相談窓口を設けて全学的な技術支援を進め、総長研究支援技術賞を創設して研究成果の創出に顕著な貢献があった職員を表彰しています。29年度からは、指定国立大学法人としてのビジョンを大学経営に迅速に反映するために全学機構改革が行われ、総合技術部は事業支援機構の一翼を担うこととなりました。

山積する諸課題を乗り越えていく上で国立総合大学である本学の役割は極めて大きくなっています。その期待に応えていくためにも、教育研究を支える技術職員の力が十分に発揮され、関係者の理解が更に深まることが不可欠であり、本年報がその一助となることを期待しています。



東北大学  
総合技術部 副部長

## 三浦 重幸

Miura Shigeyuki

### 総合技術部の活動報告第三号をお届けいたします

東北大学事業支援機構総合技術部の各種活動状況を学内の皆様に広くお知らせすることを目的として、一昨年度、第一号としてAnnual Review 2014-15を発行し、続いて昨年度は第二号のAnnual Review 2015-16を発行しました。そして今年度は第三号としまして、2016年度後半～2017年度前半の活動をまとめたAnnual Review 2016-17をお届けいたします。2016年9月以降の特筆すべき活動のひとつとして、『技術相談窓口』への対応があります。『技術相談窓口』は全学的技術支援の一環として、2016年8月に総合技術部のホームページ上に設置しました。2016年度後半で5件の技術相談が寄せられ、各職群において統括技術専門員と技術専門員が中心となり相談内容を分析した上で調査・検討を行い、それぞれの相談に対して適切に回答いたしました。2017年度は『技術相談窓口』の存在について学内全体への周知を進め、2017年度前半は6件の技術相談が寄せられました。一部の相談に対しては解決策等の回答をするだけでなく、実質的な技術作業を含む支援も行いました。今後とも、『技術相談窓口』への対応をベースに、さらに実質的な技術作業も増やしつつ、全学的技術支援の推進に向けて検討してまいりますので、引き続き、ご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願いたします。

## 2016～2017年 総合技術部カレンダー

		会議等		研修・採用等	
2016年	11月	2日	第8回統括専門員会議	1日	[採用]第2次試験安全・保守管理群2次選考
		2日	第8回職群代表者会議	10日～3/16日	[研修]技術者のための英会話術(初級)全13回
		8日	第9回法人試験採用事務局打ち合わせ	11日	[採用]最終選考[面接]
		29日	第10回法人試験採用事務局打ち合わせ	30日	[採用]第1回内定者懇談会(見学)
	12月	6日	第9回統括専門員会議	18日	[採用]法人採用試験業務説明会
		6日	第9回職群代表者会議		
2017年	1月	16日	第11回法人試験採用事務局打ち合わせ グローバル環境部会(メール会議)		
		10日	第10回統括専門員会議		
		10日	第10回職群代表者会議		
		13日	グローバル環境部会		
	2月	25日	第4回総合技術部運営委員会		
		7日	第11回統括専門員会議	10日	[採用]第2回内定者懇談会(業務紹介)
		7日	第11回職群代表者会議	17日	[採用]キャリアプランセミナー
	3月	16日	研修担当部会会議		
		6日	人事評価制度検討WG	1・2日	[研修]グローバル環境部会講演会
		7日	第12回統括専門員会議	5日	[採用]東北地区国立大法人オープンセミナー
		7日	第12回職群代表者会議	13日	[研修]男女共同参画担当部会研修
		23日	第5回総合技術部運営委員会	31日	[広報]アニュアルレビュー2015-16発行
		31日	人事評価制度検討WG第1回会議 組織担当部会組織再編検討WG設置 研修企画小委員会(メール会議)	31日	[広報]部内報「WAZA-ALLI vol.3」発行
	4月	4日	第1回統括専門員会議		
		4日	第1回職群代表者会議		
		25日	総合技術研究会プレ準備委員会会議 第1回総合技術部運営委員会(メール会議) 全国総合技術研究会準備委員会設置		
	5月	9日	第2回統括専門員会議		
		9日	第2回職群代表者会議		
		10日	男女共同参画部会		
		11日	研修担当部会		
		25日	第1回法人試験採用事務局打ち合わせ		
		31日	第2回総合技術部運営委員会		
	6月	5日	第2回法人試験採用事務局打ち合わせ		
		8日	人事評価制度担当部会		
8日		グローバル担当部会			
9日		広報担当部会			
19日		第3回法人試験採用事務局打ち合わせ			
21日		第3回統括専門員会議 第3回職群代表者会議			
7月	21日	人事評価制度検討WG会議			
	23日	人事評価制度検討WG会議			
	3日	第4回法人試験採用事務局打ち合わせ	2日	[採用]法人採用1次試験	
	12日	グローバル担当部会	4日	[研修]男女共同参画担当部会研修 講演会	
	18日	第5回法人試験採用事務局打ち合わせ	30・31日	[採用]法人採用試験個別説明会・見学会	
	19日	第4回統括専門員会議 第4回職群代表者会議			
8月	19日	合同専門員会議			
	25日	第6回法人試験採用事務局打ち合わせ			
	4日	第7回法人試験採用事務局打ち合わせ	9日	[採用]第2次試験1次選考[専門筆記試験・面接]	
	21日	第8回法人試験採用事務局打ち合わせ	25日	[採用]第2次試験最終選考[面接]	
	23日	第5回統括専門員会議 第5回職群代表者会議		[広報]総合技術部の広報に関するアンケート実施	
9月	23日	第5回職群代表者会議			
	4日	第9回法人試験採用事務局打ち合わせ			
	12日	第6回統括専門員会議 第6回職群代表者会議			
10月	12日	第6回職群代表者会議			
	11日	第10回法人試験採用事務局打ち合わせ	2日	[採用]内定者懇談会(見学会)	
	18日	第7回統括専門員会議	4日～2/28日	[研修]技術者のための英会話術(初級)全14回	
	18日	第7回職群代表者会議	5日～3/1日	[研修]技術者のための英会話術(準中級)全14回	
			25日	[研修]初任者キャリアプランセミナー	
			27日	[研修]伝わる技術英語習得セミナーI(基礎編)	

# ACHIEVEMENTS

## 総合技術部運営委員会

総合技術部運営委員会は、『東北大学事業支援機構総合技術部運営委員会内規』に基づいて設置され、総合技術部職員の人事及び配置等人事方針に関する事項、研修等に関する事項、その他総合技術部の運営に関する重要事項を審議しています。同委員会は総合技術部長及び技術職員が配置されている部局の教授19名並びに総合技術部副部長・各職群代表等の技術職員10名で構成され、年に4～5回、開催しています。

## 職群代表会議

職群代表会議は、総合技術部の管理・運営を担う、いわゆる司令塔的な役割を持つ会議として設置されました。職員採用や異動調整等の人事関連業務、総合技術部の予算や活動方針など管理運営全般に係る企画立案等を担当しています。同会議は総合技術部の管理職的立場である総合技術部副部長及び職群代表6名で構成され、毎月1回、開催しています。

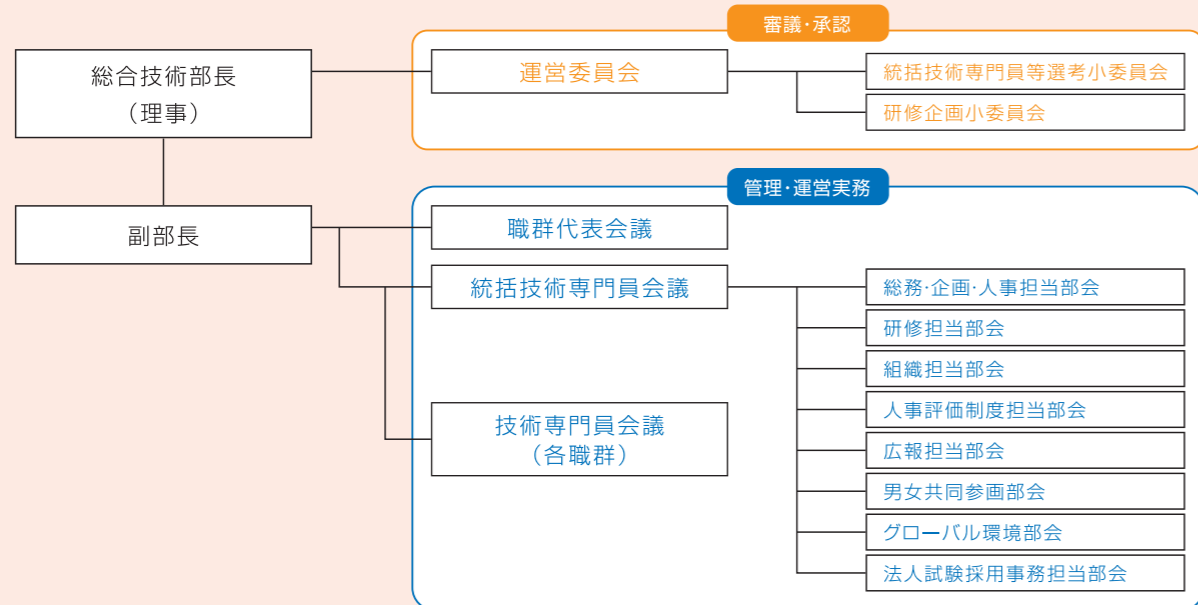
## 統括技術専門員会議

統括技術専門員会議は、『統括技術専門員会議及び技術専門員会議の設置に関する内規』に基づいて設置され、総合技術部に係る管理・運営の具体的な協議並びに実務的な作業等を行っています。同会議は統括技術専門員11名だけでなく、同会議の議長である総合技術部副部長が必要と認める技術専門員並びに技術専門職員若干名と部局網羅的に構成され、毎月1回、開催しています。

## 技術専門員会議

技術専門員会議は、統括技術専門員会議と同様に『統括技術専門員会議及び技術専門員会議の設置に関する内規』に基づき各職群に設置され、職群研修その他職群に係る事項についての検討及び統括技術専門員会議から付託された事項についての検討、作業等を行っています。同会議は各職群の職群代表及び副代表並びに技術専門員で構成され(職群によっては部局代表者として技術専門職員等も参画)、職群毎に随時開催しています。

### 総合技術部 組織・運営体制図

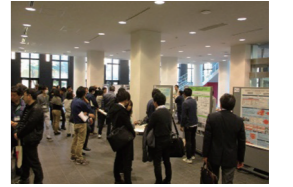


## 研修担当部会 平成29年度東北大学総合技術部職員研修の開催

研修部会では、総合技術部全体の技術職員研修会を平成29年11月17日に片平さくらホールを会場に開催しました。特別講演2件、技術発表ポスター発表、職群活動状況報告および情報交換会を行いました。



総合技術部職員研修 講演



技術発表ポスター発表

## 組織担当部会 技術部組織の改編を考える

職責手当適用職の問題を発端にして、総合技術部の組織体制の検討が行われ、全学的技術支援のためには組織を編成し直す必要があるとの議論に及びました。改編の姿については一つのアイデアがすでに挙がっています。技術職員のあり方といった本質的な部分も含めて今後議論を深めていきます。

## 人事評価制度担当部会 適切に評価するために

人事評価制度は、期待される役割や行動を評価項目や評価基準として示すことで、意識や行動の改革を促して業務の改善や効率化を推進し、大学の発展を図ることを目的としています。総合技術部では、職群制をより有効に人事評価制度に機能させるため、人事評価制度担当部会で検討を重ねています。今回の見直しでは、人事評価にWebアプリケーションを導入することを考慮し、多様な業務に対応している技術職員について適切に評価できるように配慮しました。

## 広報担当部会 さらなる情報発信力の強化 -アンケート実施の影響-

広報担当部会では、各種広報制作物の現状把握と今後の活動に向けての課題を拾い出すためにアンケートを実施しました。総合技術部ホームページの充実が喫緊の課題でしたがアンケート結果でも充実を期待するご意見を多数いただき現状の解決・改善策として広報担当部会内に企画・更新担当を設置し活動を始めさらなる情報発信に向けて進めてまいります。



## 男女共同参画部会 より良い職場環境を目指して

平成29年7月4日(火)に産業医色川俊也先生による「就労環境に応じた健康管理・就労支援」をテーマとした研修を行いました(参加者29名)。昨年度実施した就業制限業務に関するアンケート結果は総合技術部ホームページに掲載してありますので、ご参照下さい。

## グローバル環境部会 技術職員を対象とした英語研修の継続

部会は、留学生・外国人研究者とのコミュニケーション能力の向上を目的に「技術者のための英会話術(初級)」を開講し、今年度はさらに準中級クラスを加えています。その他に、学外派遣研修を行っています。





## 加工・開発群

### 活動実績：

施設見学ではJAXA角田宇宙センターを訪問し、一般では入れない施設も見学することができました。エンジンを構成するチタン合金の溶接や加工について専門的な質問がなされていました。若手研修会では若手職員が仕事での工夫や失敗などを発表し、改善するための対策を話し合うことで交流を深める良い機会となりました。

### 研 修：

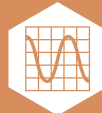
2016年 12月13日(火) JAXA角田宇宙センター施設見学 58名参加  
2017年 3月15日(水) 専門研修 若手研修会



### 部局代表者会議：

2016年 10月27日(木)  
2017年 5月23日(火)

技術相談窓口利用件数：1件



## 電子回路・測定・実験群

### 活動実績：

本職群に所属する技術職員は多種多様な業務を行っています。今期は、各部局の特徴的な業務や各職員が有する知識・技術の共有を目的に、技術交流、職場見学会、専門研修を企画・実施すると共に職群全体会議も開催し、職群及び総合技術部活動に関する要望や意見交換を行いました。来期も、このような活動を継続していきたいと考えています。

### 研 修：

2016年 9月30日(木) 工学研究科での職場見学・技術交流 40名参加  
2016年 11月 8日(火) 超高真空技術 講義34名・実技9名参加  
2016年 12月 8日(木) 電子光物理学研究センターでの職場見学・技術交流 21名参加  
2017年 5月19日(金) 金属材料研究所での技術交流・全体会議 41名参加  
2017年 8月 7日(月) Lab VIEW入門 8名参加  
2017年 9月20日(水) 感圧塗料計測の実際 本学2名 他大学2名参加



### 技術専門員会議：

2016年 10月27日(木)  
2016年 12月 1日(木)  
2017年 1月17日(火)  
2017年 4月14日(金)  
2017年 6月29日(木)

技術相談窓口利用件数：3件



## 分析・評価・観測群

### 活動実績：

全学支援の実現に向けて 一 研修を通じたコミュニティの拡大 一  
分析・評価・観測群では東北大学ナノテク融合技術支援センター主催の分析セミナーを理学研究科巨大分子解析研究センターとともに初めて共催した他、電子顕微鏡専門研修、電子天びん・マイクロピペット専門研修といった研修を、参加者を限定しないオープン形式で開催することで、部局や職種を超えた技術交流を実現しています。

### 研 修：

2016年 12月 9日(金) 電子顕微鏡専門研修 60名参加  
2017年 1月27日(金) 固体表面分析セミナー 21名参加  
2017年 1月27日(金) XPS波形解析実習 5名参加  
2017年 3月17日(金) 分析・評価・観測群全体研修 46名参加  
2017年 7月 7日(金) 超高磁場(800MHz)・高分解能核磁気共鳴(NMR)と電子スピン共鳴(ESR)分光分析セミナー 67名参加  
2017年 9月 1日(金) 走査電子顕微鏡(SU-8000)付属のEDS分析装置の使用法と応用 33名参加  
2017年 9月13日(水) 電子天びん・マイクロピペット専門研修 49名参加



### 技術専門員会議：

2016年 11月21日(月)  
2016年 12月15日(木)  
2017年 2月 9日(金)  
2017年 4月21日(金)  
2017年 6月 5日(月)  
2017年 7月12日(水)  
2017年 10月30日(月)

技術相談窓口利用件数：2件

## 生物・生命科学群

### 活動実績：

今期も各キャンパスの技術職員が主体となって職群研修を企画・開催し、専門知識や技術の研鑽だけでなく、技術職員間の情報交換や交流を図りました。また、学外派遣研修では学内研修では補完できない知識と技術について学び、職場に成果を持ち帰って日常の業務に活かされることが大いに期待されます。

### 研 修：

2016年 11月22日(火) 片平地区技術職員主管専門研修 24名参加  
2017年 6月16日(金) 星陵地区技術職員主管専門研修 37名参加  
2017年 9月23-24日(土・日) 飽和食塩固用法による防腐固定処理研修会(学外派遣)  
2017年 10月4-5日(水・木) 植物における異なる生育環境での植生や植栽の視察および博物館の資料収集・展示技術を学ぶ(学外派遣)



### 技術専門員会議：

2016年 12月15日(木)  
2017年 4月21日(金)

技術相談窓口利用件数：2件

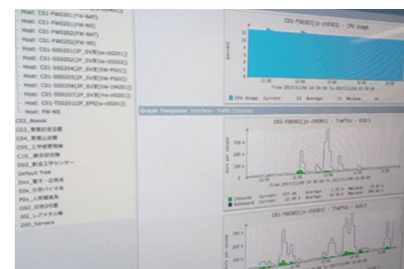
## 情報・ネットワーク群

### 活動実績：

情報・ネットワーク群の職員が関わっている本部事務機構情報部が主体となり、本学の情報化を推進するため、総合情報ネットワークシステムTAINS、統合認証基盤および教職員グループウェア等の全学情報基盤の整備・運用を支援しています。また、安全な情報基盤環境を実現するため、他部局の職群メンバーの協力のもと、情報セキュリティ強化のための体制整備や啓発活動への参加、インシデントへの対応と対策に取り組んでいます。

### 研 修：

2016年 11月15日(火) webサイト運営の基礎 21名参加  
2017年 3月17日(金) 無線LAN講座と活動報告会 24名参加  
2017年 7月10日(月) 若手研修と片平地区職場見学会 29名参加



### 技術専門員会議：

2016年 12月 2日(金)  
2017年 4月21日(金)  
2017年 9月 7日(木)

技術相談窓口利用件数：3件

## 安全・保守管理群

### 活動実績：

今期の専門研修では、名古屋大学や京都大学から学外講師を招聘し、大学における安全衛生のあり方や放射線施設での火災事例の教訓を学びました。また技術職員による事例紹介や自由討論のセッションを設けることで、技術職員の交流を活性化、ひいては将来の組織化につなげることを目指しています。

### 研 修：

2016年 11月28-29日(月・火) 安全衛生活動による事故防止 37名・23名参加  
2017年 2月15-16日(水・木) 核・放射線管理 48名・11名参加  
2017年 9月14日(木) 安全衛生活動と化学物質 34名参加

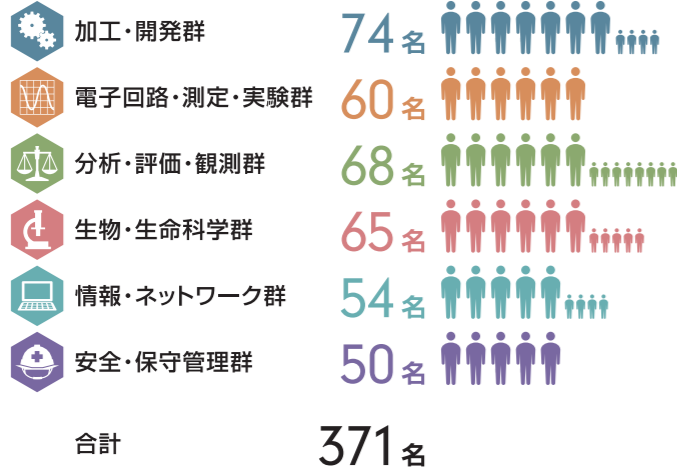


### 技術専門員会議：

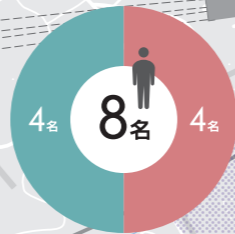
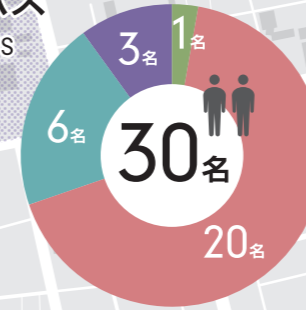
2016年 12月21日(水)  
2017年 3月22日(水)

技術相談窓口利用件数：0件

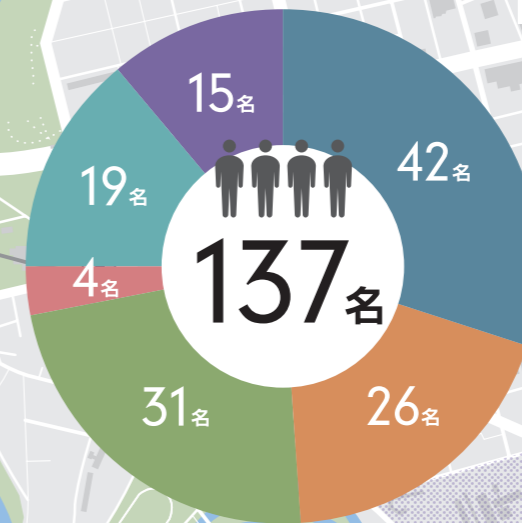
# DEPLOYMENT



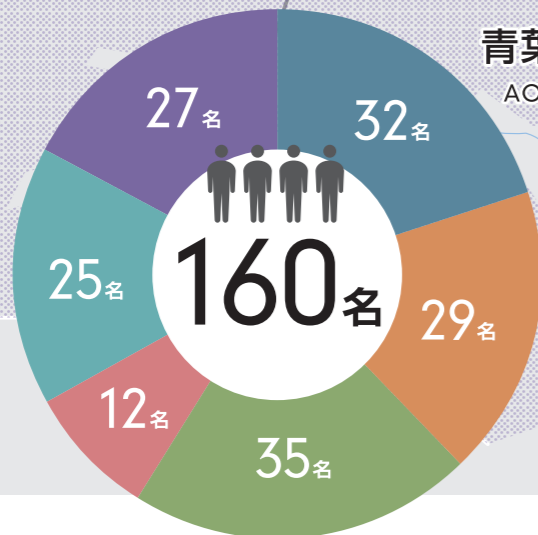
星陵キャンパス  
SEIRYO CAMPUS



川内キャンパス  
KAWAUCHI CAMPUS



青葉山キャンパス  
AOBAYAMA CAMPUS



片平キャンパス  
KATAHIRA CAMPUS

三神峯  
MIKAMINE

